

## (仮称)子ども・若者総合支援条例の進捗について

### (1) 第1回 多摩市子ども・若者総合支援条例検討委員会

○ 日時 令和2年9月24日 18時～20時

○ 傍聴者 4人

○ 内容

#### ① 委員長・副委員長の決定(敬称略)

- ・ 委員長 松下 啓一 (前・相模女子大学夢をかなえるセンターエグゼクティブアドバイザー)
- ・ 副委員長 木下 勇 (大妻女子大学社会情報学部教授、千葉大学名誉教授)

#### ② これまでの経緯と条例の趣旨についての説明

#### ③ 子ども・若者アンケートについての協議

条例制定にあたっての子ども・若者の意見収集について、当初ワークショップを予定していたところを、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためアンケートで実施すること、およびアンケート項目について協議を行った。

⇒ 以下の委員意見を受けて、意見収集手法から改めて検討し直すこととなった。

- ・ アンケートではなく直接意見を聞く手法を再考するべき
- ・ 選択式の設問ではなく、自由記述などで、幅広い意見を聞ける手法を検討するべき
- ・ より多く、幅広く、子どもに意見を聞くべき
- ・ 無作為抽出による案内は、今後条例検討に参加してくれる若者を見つける手法になる

### (2) 第2回 多摩市子ども・若者総合支援条例検討委員会

○ 日時 令和2年10月14日 18時～20時

○ 内容

#### ① 市民参画手法の状況報告

第1回会議での委員意見を受けて、アンケートから直接意見を聞く手法に変更すること、および実施方針について、事務局から報告を行った。

- ・ 子ども対象 : 子ども関連施設を通じて、協力してくれる子どもへのヒアリングに変更
- ・ 若者対象 : オンラインワークショップに変更

※ 調整中のため状況に応じて変更する可能性がある。

#### ② 本条例の意義・位置づけについての説明

#### ③ 本条例に期待することについての意見交換